

【学部4月入学生】奨学生採用候補者対象

令和4年3月8日

日本学生支援機構奨学生採用候補者
(予約採用) となった皆さんへ

学生支援課 奨学担当

採用候補者が進学前に準備すべき事項について

奨学生採用候補者は、高等学校等で配付された「大学等奨学生予約採用選考結果」の封筒の中に、「大学等奨学生採用候補者決定通知」(以下「決定通知」という)とともに「奨学生採用候補者のしおり」(以下「しおり」という)及び「進学前準備チェックシート」が同封されているので、配付された「しおり」をよく読み、必ず新入生本人が、進学前に「進学前準備チェックシート」の作成を終えておくこと。

高等学校では、奨学金の手続きは保護者等が行っていることが多いと思いますが、大学では、これまでの「生徒」から「学生」へとなり、大人として扱われることから、学生本人が主体となって諸手続きをすること。

◎進学前の準備

(1) 高等学校等で配付された「大学等奨学生予約採用選考結果」の封筒の確認

配付された封筒裏面の「在中書類の確認方法」により封筒の中身と照合のうえ、次の事項について確認し、「進学前準備チェックシート」に記入すること。

①【全員】「しおり」4～5ページにより「決定通知」の記載内容を確認すること。

確認後、「進学前準備チェックシート」2ページ「決定通知の記載内容」欄に転記すること。

②【全員】決定内容を「しおり」6～9ページにより確認し、「候補者決定」となった奨学金について、利用の有無を含め検討し、入学前に決めておくこと。

特に「しおり」6ページに説明されている進学後の進学届提出時に変更ができる項目について十分に検討し、進学前に決めておくこと。

【貸与奨学生のみ】卒業後の返還の負担を考慮し、真に必要な貸与月額、返還方式及び保証制度等を確認、検討し、入学前に決めておくこと。

③【全員】上記②で検討した結果を「進学前準備チェックシート」2ページ「検討後の内容」欄に記入すること。

(2) 決定内容を確認後、次の事項について入学前に必ず準備しておくこと。

①【全員】奨学金振込口座を準備すること。(奨学生本人名義に限る)

振込に使用できる口座を「しおり」10ページで確認すること。使用できる口座を持たない場合は、必ず進学までに口座を用意すること。振込口座を決定したら「進学前準備チェックシート」4ページ「5.奨学金振込口座」欄に口座の情報を正確に転記しておくこと。特に銀行を振込口座とした場合において支店名・口座番号の誤りが多く見受けられるので特に注意すること。

②【貸与のみ】保証制度を利用するための準備をすること。

貸与奨学金の「しおり」11ページの表にある役割を奨学生以外の人に依頼し、承諾を得ておくこと。表では保証制度別に「お願いする役割」、「役割の内容」、「条件」及び「必要手続」が記載されているので、入学前にこれらの役割を依頼する予定の人に、十分説明したうえ

で承諾をもらっておくこと。特に人的保証を選択する際は、連帯保証人・保証人に選ぶこと（これを選任という）ができる人の条件を満たしているかを「【貸与】しおり」12ページで確認すること。

保証人を選任し承諾が得られたら、その方についての氏名、生年月日、住民票の住所、自宅電話番号、携帯電話番号、勤務先及び勤務先電話番号を確認すること。

確認した事項について、「進学前準備チェックシート」3ページ「4. 連帯保証人・保証人・本人以外の連絡先情報」欄に正確に記入すること。例年、特に住民票の住所の確認が不十分なケースが多く見受けられるので、注意すること。なお、氏名、生年月日、住民票の住所については、進学時に「進学届」の提出において必要となる「印鑑登録証明書」に記載されているので、誤りを防ぐため早期に取得すること。

③【貸与・該当者のみ】日本政策金融公庫「国の教育ローン」の申込について

決定通知に「入学時特別増額貸与奨学金（日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要）」と記載のあるときは、進学前に保護者等が日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込みが必要です。審査の結果、「国の教育ローン」が利用できなかったときに「入学時特別増額貸与奨学金」の貸与を受けることができます。進学前に審査結果が判明していないと手続きを進めることができないので注意すること。

④【貸与・該当者のみ】労働金庫の「入学時必要資金融資」の利用について

入学時特別増額貸与奨学金の決定がされている場合は、決定した貸与金額の範囲内で、進学前に必要な資金を労働金庫が融資する制度があります。詳細は、対象となる決定通知とともに配付されている「入学時必要資金融資のご案内」に記載されています。利用を検討する際は必ず読んでいただくようお願いします。

⑤【全員】「進学前準備チェックシート」への記入について

「進学前準備チェックシート」は、進学時の手続きの「進学届」の提出を円滑に行うために、進学前に予め内容の確認及び検討をするためのものです。ここまでの作業でこのチェックシートが必要なところは記入済みとなっていると思いますが、再度、記入漏れや誤り、未決定や未確認事項がないか確認し、進学前に必要な事項の記入をすべて終えておいてください。

(3) 進学時に用意する書類の最終確認（「しおり」【給付】11ページ【貸与】17ページ）

進学時に用意する書類を「しおり」で確認し、進学後、大学から指示があったらいつでも提出できるようにしておくこと。準備した書類の紛失がないよう取り扱いについて十分注意すること。提出先及び提出期限は、大学入学後に指示します。

なお、進学時の手続きの「進学届」提出の際、用意する必要がある書類についてあらかじめ準備しておくこと。

◎「進学届」の提出（入力）において用意する必要がある書類

【全員】奨学金振込口座の通帳などの口座情報が記載されている部分のコピー

（銀行等は、口座名義人、金融機関名、支店名及び口座番号、ゆうちょ銀行は、口座名義人、記号・番号の記載されている部分）をA4の用紙にコピーすること。

【給付・自宅外通学対象】自宅外通学であることの証明書類（賃貸契約書、入寮許可書等）

【貸与・機関保証を選択】「本人以外の連絡先」がわかるもの（氏名、住所、生年月日等）

【貸与・人的保証を選択】（連帯保証人）印鑑登録証明書、収入に関する証明書類
（保証人）印鑑登録証明書

※【代替要件】で連帯保証人、保証人を選任する場合は、選任する方の資産等に関する証明書類（「しおり」【貸与】13ページ参照）

【該当者のみ】入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書、融資できない旨の通知のコピー

【外国籍の学生】在留資格等の証明書類